

〔後輪〕

1. シートを取外します。(26 ページ参照)
2. リザーバタンク周囲のゴミ、汚れをきれいに拭き取り、異物がタンク内に落ちないようにします。
3. ビスを外し、キャップ、中ぶた、ダイヤフラムを取外します。
4. リザーバタンクの上限レベルラインまで指定
5. ブレーキ液を補給します。
6. ダイヤフラムの方向性とかみ込みに注意して、ビスでキャップを確実に締付けます。
7. シートを取付けます。(26 ページ参照)

《指定液》

ホンダブレーキフルードDOT4

注意

- 上限レベルラインを越えて、ブレーキ液を補給しないでください。ブレーキ液がにじみ出ることがあります。

- ブレーキ液を補給するときは、リザーバタンク内にゴミや水などが混入しないよう十分注意してください。
- ブレーキ液の減り具合が著しいときは、ブレーキ系統の異常です。
- 化学変化を防止するため、銘柄の異なるブレーキ液を使用しないでください。
- ブレーキ液は塗装面をいたため、部品類に付着させないでください。付着させたら、すぐに拭き取ってください。

